



2020年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月3日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社
 コード番号 6492 URL <http://www.okano-valve.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 武治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 木村 浩一
 四半期報告書提出予定日 2020年4月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
 TEL 093-372-9215

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第1四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第1四半期	731	2.3	△314	—	△286	—	△259	—
2019年11月期第1四半期	715	△30.3	△476	—	△456	—	△332	—

(注) 包括利益 2020年11月期第1四半期 △298百万円 (—%) 2019年11月期第1四半期 △338百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第1四半期	△149.89	—
2019年11月期第1四半期	△191.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第1四半期	12,151	8,158	67.1
2019年11月期	12,844	8,491	66.1

(参考) 自己資本 2020年11月期第1四半期 8,158百万円 2019年11月期 8,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2020年11月期	—				
2020年11月期(予想)		0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,007	6.0	△20	—	20	—	120	—	69.44
通期	7,065	6.0	100	—	170	—	245	—	141.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年4月3日)公表いたしました「2020年11月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年11月期1Q	1,793,000 株	2019年11月期	1,793,000 株
② 期末自己株式数	2020年11月期1Q	64,653 株	2019年11月期	64,653 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年11月期1Q	1,728,347 株	2019年11月期1Q	1,735,455 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染流行の長期化による世界経済の機能不全を背景とした経済活動の衰退や株式市場の混乱がみられるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

発電プラント用バルブの製造販売およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、女川原子力発電所2号機が新規規制基準に基づく安全審査の合格を決めたことなど、再稼働への動きが一部見られましたが、再稼働時期については不透明であり、依然として厳しい環境が続いております。

このような事業環境の中、バルブ事業におきましては、インドネシアの新設火力発電所であるチレボン石炭火力発電所2号機や柏崎刈羽原子力発電所7号機向け、川内原子力発電所1、2号機向けの販売が中心となりました。しかしながら、大口案件がなかった事により、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期に引き続き低調に推移いたしました。

メンテナンス事業におきましては、既存ニーズの掘り下げにより受注範囲の拡大は見られましたが、例年第1四半期は季節的要因から閑散期に該当しており、これに伴い売上対象の多くが小口工事となったことから、売上高は前年同期に引き続き低調に推移いたしました。

新規事業におきましては、草創期を脱しはじめている事業もあり、その進捗につきましても概ね期初の計画通りに推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は731百万円（前年同期比2.3%増）となりました。また、利益面につきましては、売上高の絶対量不足が大きく影響したことから、営業損失314百万円（前年同期は営業損失476百万円）、経常損失286百万円（前年同期は経常損失456百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失259百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失332百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ693百万円減少し、12,151百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が294百万円、仕掛品が458百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が1,397百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ360百万円減少し、3,992百万円となりました。この主な要因は、買掛金が114百万円、未払費用が117百万円、長期借入金が78百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ332百万円減少し、8,158百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が293百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期以降におきましては、バルブ事業では、主要案件として新設火力発電所である神戸製鋼所神戸発電所4号機向けの販売や玄海原子力発電所3、4号機向け特定重大事故等対処施設用弁の売上を予定しております。また、メンテナンス事業におきましても、前期からの繰延案件である女川原子力発電所における点検工事のほか、柏崎刈羽原子力発電所向け震災対策工事が計画されていることから、売上高および利益面ともに回復に向かうものと見込んでおります。

これらの状況を総合的に判断した結果、2020年1月10日に公表いたしました第2四半期および通期業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日2020年4月3日に公表いたしました「2020年11月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

ただし、これらの予想および進捗は今後の受注環境や顧客納期の変更、新型コロナウイルスによる調達品への影響等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,908,510	3,202,694
受取手形及び売掛金	4,022,940	2,625,491
製品	147,113	145,552
仕掛品	989,100	1,448,085
原材料	115,462	138,631
その他	44,679	80,297
貸倒引当金	△17,000	△17,000
流動資産合計	8,210,807	7,623,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,647,866	1,620,796
機械装置及び運搬具(純額)	1,824,966	1,753,897
その他(純額)	364,943	332,721
有形固定資産合計	3,837,776	3,707,415
無形固定資産		
投資その他の資産	14,800	40,938
投資有価証券	491,535	457,545
繰延税金資産	190,756	223,717
その他	102,688	101,745
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	781,380	779,409
固定資産合計	4,633,956	4,527,762
資産合計	12,844,764	12,151,515

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	400,560	286,437
1年内返済予定の長期借入金	312,612	312,612
未払費用	227,975	110,884
未払法人税等	17,293	6,618
賞与引当金	28,647	58,000
その他の引当金	33,749	21,057
その他	244,792	436,598
流動負債合計	1,265,630	1,232,206
固定負債		
長期借入金	2,109,235	2,031,082
役員退職慰労引当金	282,138	32,912
退職給付に係る負債	696,226	696,476
固定負債合計	3,087,600	2,760,470
負債合計	4,353,230	3,992,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286,250	1,286,250
資本剰余金	543,750	543,750
利益剰余金	6,853,736	6,560,107
自己株式	△213,748	△213,748
株主資本合計	8,469,987	8,176,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,435	1,202
退職給付に係る調整累計額	△12,889	△18,723
その他の包括利益累計額合計	21,545	△17,521
純資産合計	8,491,533	8,158,837
負債純資産合計	12,844,764	12,151,515

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)
売上高	715,165	731,496
売上原価	900,972	789,131
売上総損失(△)	△185,807	△57,635
販売費及び一般管理費		
役員報酬	45,505	44,423
給料手当及び賞与	81,862	70,029
賞与引当金繰入額	15,010	10,727
退職給付費用	4,411	4,144
役員退職慰労引当金繰入額	4,362	4,375
減価償却費	7,183	5,073
その他	132,342	118,507
販売費及び一般管理費合計	290,678	257,280
営業損失(△)	△476,485	△314,915
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	2,558	2,581
受取賃貸料	6,853	7,069
持分法による投資利益	13,639	13,542
その他	4,904	10,110
営業外収益合計	27,963	33,311
営業外費用		
支払利息	2,055	1,904
減価償却費	491	491
その他	5,788	2,151
営業外費用合計	8,336	4,548
経常損失(△)	△456,858	△286,152
特別利益		
受取補償金	—	5,891
特別利益合計	—	5,891
特別損失		
固定資産除却損	687	—
特別損失合計	687	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△457,545	△280,260
法人税、住民税及び事業税	2,970	3,500
法人税等調整額	△128,062	△24,699
法人税等合計	△125,092	△21,199
四半期純損失(△)	△332,453	△259,061
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△332,453	△259,061

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)
四半期純損失(△)	△332,453	△259,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,009	△33,232
退職給付に係る調整額	425	△5,833
その他の包括利益合計	△5,583	△39,066
四半期包括利益	△338,037	△298,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△338,037	△298,128
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	489,354	225,810	715,165	—	715,165
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	489,354	225,810	715,165	—	715,165
セグメント損失(△)	△225,114	△75,304	△300,419	△176,066	△476,485

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△176,066千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バルブ事業	メンテナンス 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	455,351	276,144	731,496	—	731,496
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	455,351	276,144	731,496	—	731,496
セグメント損失(△)	△128,401	△20,798	△149,200	△165,714	△314,915

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△165,714千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社の連結子会社である岡野クラフト株式会社は、福島第一原子力発電所の事故に伴い東京電力ホールディングス株式会社へ請求しておりました賠償金額が決定し合意しております。合意内容は次のとおりです。

1. 賠償金額 125百万円 (特別利益として計上)
2. 合意締結日 2020年3月24日